

改名300周年記念！ 木付から杵築へ、出雲との関わり

私たちの地名「杵築」は、以前は「木付」と書き記されていました。鎌倉時代の1250(建長2)年に、大友親重公が八坂郷木付(きづき)に封ぜられたときに、木付氏と改称しました。

江戸時代は、現在広く使われている「〇〇藩」のような呼び方は用いられず、「国埼郡のうち82か村、速見郡のうち41か村、3万2千石」などと、郡名と村数と石高だけで記されていました。能見松平氏が治めていた1712(正徳2)年4月11日、6代将軍・徳川家宣公の朱印状において、「豊後国杵築領」と記され、はじめて「杵築」の文字が登場します。地名からすると、「木付領」になるはずが、わざわざ「杵築」と変えたのは、何か理由があったのか…それとも単なる間違いなのか。今となっては「謎」というほかありません。

ところで、鳥根県の「出雲大社」をご存知でしょうか。明治時代までは「杵築大社(きづきたいしゃ、きづきのおやしろ)」と呼ばれるのが一般的だったそうです。現在も出雲大社の所在地は「鳥根県出雲市大社町杵築東195番地」となっています。「杵築(きづき)」の漢字と読みは、江戸時代の人々にとって、今よりもっと親しみがあつたと推測されます。

話を「杵築領」に戻すと、一説には単に「木付(きづき)」を「杵築」と書き誤ってしまい、これを指摘したら担当の朱印状奉行が切腹になるため、藩と幕府側の苦肉の善後策で、そのまま使用したのではないだろうかと言われています。それからこの地で「杵築」が定着し、いつしか「きつき」と濁らずに読まれるようになりました。

また、興味深いことに、1808(文化5)年に、当時「杵築大社」と呼ばれていた出雲大社が、京都に大神輿(高さ2.2m、重さ500kg)の制作を頼んであったところ、誤って「杵築藩」の飛松天満宮に届けられたという言い伝えもあります。

このとき、町方の旦那衆が衆議一致で、せっかく届いた神輿を買い取ったといわれ、商家の隆盛振りがうかがえます。飛松天満宮の祭礼「天神祭り」では、今もこの神輿が使われ、毎年市職員や商工会の青年部を中心に、地域の皆さんの手によって大切に守り継がれています。

「杵築」の漢字が、再び全国的に親しまれるよう、300周年を一緒に盛り上げていきましょう。

120万人夏の夜の大作戦 キャンドルナイト！

ごみゼロおおいた作戦の一環として、6月21日(木)夏至の日と、7月7日(土)クールアースデーに、午後8時から午後10時までの2時間、省エネルギーに取り組みます。

その時間を最小限の灯りで過ごす、使わない電化製品のコンセントを抜くなど、簡単な方法で自由に取り組むことができます。

詳しくは、大分県庁のホームページをご覧ください。大分県地球環境対策課(☎097-506-3024)までお問い合わせください。

●家庭でできること。例えば・・・？
外に出て星空観察
キャンドルの灯りを楽しみましょう
コンセントを抜いて待機電力を削減
※ロウソクの取扱いにはご注意ください
大分県ホームページ
<http://www.pref.oita.jp/>

光化学オキシダント(光化学スモッグ)情報にご注意ください

光化学オキシダントとは自動車からの排気ガスや工場からの煙に含まれる窒素酸化物や炭化水素が、紫外線により光化学反応を起こして発生するオゾンなどの酸化力の強い物質のことを言います。

杵築市では、注意報や警報、重大緊急警報が発令された場合、広報車やケーブルテレビ、市役所ウェブサイトでお知らせします。

光化学オキシダント(光化学スモッグ)予報や注意報などが発令されたときには、外出を控えるなど注意しましょう。

注意報や警報はこちらでご確認いただけます。
●環境省大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」<http://soramame.taiki.go.jp/>
●大分県庁携帯電話用ホームページ
<http://mobile.pref.oita.jp/>

パソコン教室(第2期) 受講生募集中！

山香中央公民館主催のパソコン教室の第2期(7・8月度)受講生を募集しています。教室は7月第1週より開講予定で、各コース共に全6回の教室となります。

コース名	曜 日	時 間
初 級	火	9:30～11:30
中 級	火	14:00～16:00
中 級	木	14:00～16:00
応 用	木	19:00～21:00

【内容】

初級:初心者向けの基本的な内容

中級:ワード・エクセル

応用:パソコン全般の応用と活用

受講料・・・3,000円

※別途テキスト代が1,500円程度必要です。

定員・・・各コース7名

募集締切・・・6月20日(水)

申込み先・・・(講師)藤原家具マルチメディア事業部
☎090-3600-9774

行政改革推進委員会委員 を2名公募します！

主な仕事・・・年に3～4回、平日の日中に集まり、「行政改革アクションプラン(前期分)」の評価や平成25年度から始まる「行政改革アクションプラン(後期分)」の策定に係る審議など。特別な経験、知識は必要ありません。
応募資格・・・18歳以上でかつ杵築市に住民登録または外国人登録をしており、引き続き1年以上市内に居住していること。

応募方法・・・応募用紙に必要事項を記入して、市長政策課・山香振興課・大田振興課のいずれかに提出してください。応募用紙は、これら3つの部署に置いています。また、市役所ウェブサイトからもダウンロードできます。

応募締切・・・7月6日(金)※郵送または持ち込み

問い合わせ・・・市長政策課☎0978-62-3131

市県民税の納税通知書 を発送します

市県民税を納付書または口座振替で納めていただく人(普通徴収)、公的年金からの天引きにより納めていただく人の納税通知書を6月中旬に発送します。

給与からの天引きにより納めていただく人は、勤務先より税額通知書をお受け取りください。

なお、普通徴収の納付期限は次のとおりです。

全4回	納付期限
1期	平成24年 7月 2日
2期	8月31日
3期	10月31日
4期	平成25年 1月31日

後期高齢者医療保険料率 が改定されました

後期高齢者医療制度では、保険料率が2年ごとに見直されます。今後、医療費の増加が見込まれることから、平成24・25年度の保険料率が改定され、下記のとおり保険料率が引き上げられます。

被保険者の皆さんの医療費を支えるため、また、制度を健全かつ安定的に運営するため、ご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ・・・大分県後期高齢者医療広域連合

☎097-534-1771(代表)

ホームページ <http://www.oita-kouiki.jp>

(現行)		(改正後)
平成22・23年度	➡	平成24・25年度
8.78%	所得割率	9.52%
47,100円	均等割額	48,500円
50万円	賦課限度額	55万円
52,624円	一人当たりの平均保険料額	55,605円